



学校は、今...

SCHOOL REPORT 19 職場体験の取り組み

平成18年度から始まった中学生の職場体験も今年度で4回目。今回は、昨年の6月と11月に、市内の中学2年生が市内の事業所などで取り組んだ5日間の職場体験をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

新たな自分への第一歩(東部中学校)

東部中学校では、総合的な学習の時間で「生き方」をテーマに学んでいます。

昨年の6月に行った職場体験では、生徒たちは仕事へのこだわりや仕事に対する責任の重さ、働くことの大変さを体感しました。また、多くの人の優しさにも触れ、働く上でのチームワークの大切さや、思いやりの心も学ぶことができました。昨年の文化祭では、「僕が最もうれしく感じたのは、お客さまや事業所の方から『ありがとう』と言われたときです。たった一言だけど、その一言で今までの疲れも吹っ飛び、また頑張ろうという気持ちになりました」と発表した生徒もいました。

今回の職場体験が、自分自身の夢や目標に向かい、大きな一歩を踏み出すきっかけになったようです。



ゴム製品製造

●不良品を出さないように、慎重に作業



レストラン

●アドバイスを受けながら調理に挑戦



鉢物栽培

◀きつい仕事にも進んでチャレンジ



動物病院

初めてのトリマー体験



保育園

●園児を喜ばせた紙芝居の読み聞かせ

愛情を込めて丁寧に袋詰め▶



スーパー

未来の自分へ向かって(伊良湖岬中学校)

伊良湖岬中学校では、昨年の6月に職場体験学習を行いました。生徒たちは、学校で事前に働くことの意義を考えたり、人生の先輩を招いてお話を聞いたりしました。短い期間ですが、生徒たちは学校を離れ、さまざまな仕事に挑戦しました。

職場体験が始まり、初日は緊張した面持ちの生徒がほとんどでしたが、日を追うごとに笑顔で園児や児童、お客さんと接していくようになりました。事業所の方々からは、「生徒たちの笑顔が素敵でした」「この経験で感じたことをこれからの生活に生かして、がんばってください」など、温かい言葉をたくさんいただきました。

生徒たちは、これまでに経験したことのない貴重な体験をすることができました。